

製品安全性データシート

作成・改訂日 2020年07月02日

1. 製品及び会社情報

製品名: アルコールリンスフリースプレー

モデル: 1L、4L、100 mL

サンプル量: 1

会社名: 広州市婷采化粧品有限公司

住所: 広州市白雲区嘉禾街鶴邊村鶴泰路五横路3号

製造業者: 広州市婷采化粧品有限公司

製造業者住所: 広州市白雲区嘉禾街鶴邊村鶴泰路五横路3号

担当者: 黎

電話番号: 020-36163600

Fax: /

E-mail: 2085704579@qq.com

2. 危険・有害性情報

致死等級: 「物質および混合物の分類・表示・包装」に関する欧州規則 (EC) No 1272/2008 に従い、引火性液体に分類されている。

GHSラベル:



GHS02

GHS07

GHS分類: 引火性液体 (区分2)、眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 (区分2)

GHS危険有害性情報: H225は引火性の高い液体及び蒸気; H319は眼刺激;

注意喚起語: 危険

侵入経路:

目に入った場合: 直接入った場合目刺激のおそれ。

皮膚に付着した場合: 通常の使用では害なし。

吸入した場合: 吸入により害がある。換気が不十分な場所における少量の残留ガスは、眼・鼻粘膜・呼吸器の刺激など、頭痛や吐き気をもよおす可能性がある。

飲み込んだ場合: 飲み込んだ場合有害である。

健康有害性: 眼刺激のおそれ。吸入は肝臓や腎臓の障害を引き起こすおそれ。飲み込んだ場合有害。

環境有害性: 水生生物に毒性があり、長期間の影響を与える。

燃焼・爆発の危険性: この製品は、可燃性である。

3. 組成・成分情報

化学物質名	CAS No.	含有量 (%)
エタノール	64-17-5	75%
水	7732-18-5	24%
アロエベラ葉エキス	85507-69-3 94349-62-9	0.10%
グリセリン	56-81-5	0.90%

4. 応急措置

皮膚に付着した場合: 無し。

眼に入った場合: 上と下のまぶたを持ち上げ、水で洗い流す。医師の診断/手当を受ける。

吸入した場合: 過熱による煙にさらされた場合、すぐに新鮮な空気の場所に移動する。気道を確保する。必要であれば酸素を利用する。医師の診断/手当を受ける。

飲み込んだ場合: 十分なお湯を飲み、嘔吐を誘導する。医師の診断/手当を受ける。

5. 火災時の措置

危険性: 引火性、蒸気は空気と爆発性の混合物を形成する可能性がある。火氣や高温の場合、火災や爆発を引き起こす可能性がある。酸化剤と接触することで化学反応や火災が生じる可能性がある。火災現場において、熱せられた容器は爆発の危険性がある。蒸気は空気より重いため比較的低い場所に広がる可能性がある。

有害な燃焼化合物: 一酸化炭素、二酸化炭素

消火時の措置と消火剤: 消防士は、フィルターガスマスク(全面式マスク)または呼吸装置、全身防火・ガス保護服を着用し、風上から消火しなければならない。可能な限り、容器を火の元から広い空間に移動させる。火の中の容器の色が変化したり、圧力軽減装置からの音が発せられた場合、すぐに避難をする。消化剤: 散水や泡、粉末、炭酸ガス、砂。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置: 着火源となるものを全て取り除く。液体の流れや蒸気拡散による影響範囲から、危険域を決定し、関係のない者を横風や風上の安全地帯に避難させる。救急隊員は、正圧呼吸装置および静電気防止服を着用することを推奨する。用いられる全ての器具を、備えつけることを推奨する。漏れを触ったり、遮ったりしてはいけない。できる限り、漏れの原因を断つ。漏れが水域や下水道、地下、制限領域に流入することを防ぐ。少量の漏れ: 砂や不燃性の物質で吸収する。吸収した物質を回収するために、清潔かつ非帯電道具を用いる。多量の漏れ: 封じ込めるために、防壁を作る、穴を掘る。蒸発を減らすためにアルコール耐性の泡で覆う。ミスト散水は蒸発を減らすことは可能だが、制限された空間中に漏れた物質の引火性を減らすことはできない。防爆仕様ポンプを使用してタンクローリーや特別な収集装置へ運ぶ。散水は、ガスを散らし、液漏れを希釈する。

環境に対する保護方法: 環境汚染を避けるためにこぼれたものを回収する。漏れが下水道や地表水、地下水に流入することを防ぐ。

こぼれた化学物質や排気物質の封じ込めや除去方法:

少量の漏れ: できる限り、封ができる容器に漏れた液体を回収する。砂や活性炭、不活性物質で吸収し、安全な場所へ運ぶ。下水道に流すことは禁止されている。

多量の漏れ: 封じ込めるために、防壁を作る、穴を掘る。排水管を閉じる。蒸発を抑えるために泡で包む。防爆仕様ポンプを使用してタンクローリーや特別な収集装置へ運び、再利用もしくは廃棄するため廃棄物処分場へ運ぶ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い: 火気や火花、煙には近づけてはいけない。強い酸化剤に触れさせてはならない。システム、換

気、防爆仕様電気装置、電気照明を遮断する。充填や積み下ろし、移動のために圧縮空気を使用してはならない。

担当者は特別な訓練を積み、厳密に操作手順を順守しなければならない。

取り扱いは十分換気された場所で行う。

眼や皮膚との摂取区を避け、蒸気の吸入を避ける。

個人の保護方法はセクション8を参照ください。

炎や熱源から離す。作業場での喫煙は禁止である。

防爆仕様の換気機能と設備を使用する。

もし可能であれば、流量はコントロールされ、静電気蓄積を妨害するために接地装置を置くべきである。

酸化剤のような禁止されている物質との接触を避ける(禁止されている物質はセクション10を参照)。

荷下ろしをする際は、梱包やコンテナへの損傷を防ぐために慎重に取り扱う。

空容器には有害な残留物が残る可能性がある。

使用後は手を洗う。作業場で飲食してはいけない。

適切な種類と数の消火器具と緊急処理装置を設置する。

保管: 乾燥した場所、湿気や自然換気を避けた適切に管理された場所に保管する。強酸化剤から離す。火気や熱から離す。適切な種類と数の消火器具を設置する。

8. ばく露防止及び保護措置

最大許容濃度: まだ標準はない。

工学的制御: 十分な排気を行う。

呼吸保護: 高濃度にさらされた場合、緊急救助や避難の際、フィルターガスマスクまたは呼吸器を着用すべきである。

眼保護: 安全のため、眼鏡かゴーグルを着用する。

身体保護: 帯電防止作業着を着用する。

手保護: 適切な耐薬品性手袋を着用する。

その他: 作業場での飲食、喫煙は禁止されている。良好な衛生環境を維持し、安全シャワーと洗眼装置を設置する。

9. 物理的及び化学的性質

形状: 液体

色: 無色

pH: 7.0～7.3

引火点: 23°C

発火温度: N/A

溶解性: 水と混和する、エーテルやクロロホルム、グリセリンなどといったほとんどの有機溶媒に混和する。

10. 安定性及び反応性

化学的安定性: 通常の取り扱い条件においては安定である。

禁止区分: 有機溶媒、強酸化剤、強還元剤、強酸、アルカリ金属、アミン類、無水物

避けるべき条件: 日光への暴露、熱や火の元に近づけてはいけない。

重合危険性: 無し。

分解生成物: 通常の取り扱いの条件において、分解生成物や他の刺激性物質は生成しない。

11. 毒性情報

急性毒性: 報告されている重大な危険性はない。

亜急性・慢性毒性: 報告されている重大な危険性はない。

刺激: 報告されている重大な危険性はない。

感作: 報告されている重大な危険性はない。

変異原性: 報告されている重大な危険性はない。

発がん性: 報告されている重大な危険性はない。

その他: 情報なし。

12. 環境影響情報

生態毒性: 報告されている重大な危険性はない。

生物分解性: 報告されている重大な危険性はない。

非生物分解性: 報告されている重大な危険性はない。

生態濃縮及び生態蓄積: 報告されている重大な危険性はない。

その他: 報告されている重大な危険性はない。

13. 廃棄上の注意

廃棄物の性質: 「物質および混合物の分類・表示・包装」に関する欧州規則 (EC) No 1272/2008に従い、引火性液体に区分される。

廃棄物処理: 取り扱う前に関係法規並びに地方自治体の基準を参照する。

注意: 関係法規並びに地方自治体の法律や規制に従う。

14. 輸送上の注意

危険物質番号: 32061

国連番号: 1170

主要危険: クラスIII有害性物質-引火性液体

品名: エタノール溶液

容器等級: II

国連番号: UN1170

包装注意書き: 引火性液体

包装方法: 特別なデータなし

輸送手段: 海から

輸送上の注意: 輸送前に容器が完全に封されているか、漏れていないか、破損していないか確認し、輸送中落下または損傷しないようにする。酸化剤や食用薬品と混ぜて輸送されることは禁止されている。輸送船は徹底的に掃除されかつ消毒されていなければならなく、それ以外の場合他の物は出荷できない。輸送中、雨や高温を避け、短期滞在の際は、炎や熱源から離す。設置場所は、寝室や台所から遠ざけるべきであり、機関室や動力電源、火の元、他の部分から孤立させておく。

15. 適用法令

ISO 11014-2009 化学製品の安全データシート - 章の内容及び順序。

「物質および混合物の分類・表示・包装」に関する欧州規則 (EC) No 1272/2008

16. その他の情報

記載内容は、当社の知識に基づいて正確に作成されております。しかしながら、上記供給者やその子会社が、記載される情報の正確性に対して一切の責任を負うものではございません。製品適正の最終決定は、ご使用者各位の責任となります。製品には、未知の有害物質が含まれる可能性があります。注意の上、ご使用下さい。有害物質を記載しておりますが、これらの有害物質のみが存在することを保証するものではございません。

